

1. 県内感染症情報

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel:0852-36-8181

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

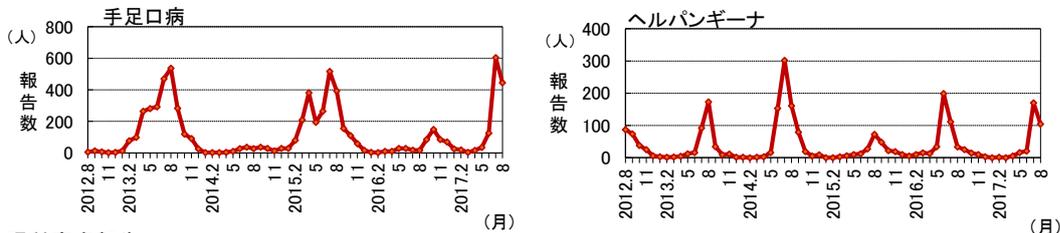
結核が9件[5](松江圏域3件[3]、雲南圏域1件、浜田圏域2件[2]、益田圏域1件、大田圏域1件、隠岐圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症が5件[1](出雲圏域3件、大田圏域2件[1])、重症熱性血小板減少症候群が1件(雲南圏域)、クロイツフェルト・ヤコブ病が1件(出雲圏域)、ジアルジア症が1件(浜田圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が4件(松江圏域2件、出雲圏域1件、浜田圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が3件(松江圏域2件、出雲圏域1件)報告されています。

*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算)： 6月 1,214件 7月 1,587件 8月 1,562件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週の定点当たり報告数

- インフルエンザ : (2.4)。隠岐圏域(18.4)で第32週[13.5]に注意報レベル[10.0]を超える流行となっているほか、松江圏域(4.0)、出雲圏域(0.7)、益田圏域(0.5)および浜田圏域(0.3)で患者発生報告があります。松江・出雲・浜田・益田・隠岐でA型が、益田でB型が検出(迅速診断)されています。
- 手足口病 : (19.4)。県内全域の患者報告数は減少しています。第32週まで県内全域で警報レベル[5.0]を超える流行、第33週から警報レベル終息基準値[2.0]を超える流行となっています。益田圏域(52)で第31～35週、出雲圏域(24)で第31、32、34週、大田圏域(18)で第31～33週、雲南圏域(16)で第35週に警報レベル[5.0]を超える流行となっています。松江圏域(11)で第31～34週に警報レベル終息基準値[2.0]を超える流行となっているほか、浜田圏域(8)で患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎 : (18.8)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいですが、松江圏域(29)、大田圏域(29)、出雲圏域(19)及び益田圏域(19)でやや流行しているほか、各圏域で患者発生報告があります。手洗いの励行と食品の取扱いに注意しましょう。
- A群溶連菌咽頭炎 : (6.9)。県内全域の患者報告数はやや減少しています。隠岐圏域(26)で第31週[13.0]に警報レベル[8.0]を超える流行となっているほか、大田圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。合併症を来さないよう早期診断と確実な治療が重要です。
- ORSウイルス感染症 : (5.5)。松江圏域(11)および益田圏域(7)で第35週に定点当たり5.0人を超える流行となっているほか、大田圏域および隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。
- 流行性耳下腺炎 : (4.8)。県内全域の患者報告数はやや増加しており、過去5年間の同期に比べ多い状況が続いています。出雲圏域(16)では第31～35週に注意報レベル[3.0]を超える流行となっているほか、各圏域で患者発生報告があり注意が必要です。有効な予防方法は予防接種で、現在、任意予防接種として1歳以上で接種することができます。
- ヘルパンギーナ : (4.5)。県内全域の患者報告数は減少しています。出雲圏域(9)および雲南圏域(7)でやや流行しているほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2012年8月～2017年8月：月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が4件(松江圏域)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が12件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが1件及び淋菌感染症が5件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 1件。出雲圏域1件の患者発生報告があります。
- 無菌性髄膜炎 : 1件。出雲圏域1件の患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 3件。雲南圏域1件、大田圏域1件および益田圏域1件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 19件。地区別では西部からの報告が14件(74%)を、年代別では70歳以上が13件(68%)を占めています。

2. 病原体検出情報(2017年7月～2017年8月の検出結果)

インフルエンザ患者からAH1pdm2009型が検出されています。咽頭結膜熱からコクサッキーウイルスA10型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2型、サボウイルス、コクサッキーウイルスA2型、6型が検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA5型、A6型、A10型、A16型およびエンテロウイルス71型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA2型、A5型、A10型が検出されています。肺・気管支炎からパラインフルエンザウイルス1型、3型、RSウイルス、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルス、エコーウイルス3型、コクサッキーウイルスA2型、A5型、B2型およびアデノウイルス5型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、5型、パラインフルエンザウイルス1型、3型、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルスおよびコクサッキーウイルスA2型、A5型、A6型が検出されています。熱性疾患や発疹症からコクサッキーウイルスA6型、A10型が検出されています。SFTS患者1名からSFTSウイルスが検出されています。

2017年7月から2017年8月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	病原体名・型										合計									
	アデノ			コクサッキーA			コクサッキーB	エコー	エンテロ	インフルエンザ		ザパル	RS	ライノ	ヒトメタ	ノロ	サボ	SFTS	V	
	1	2	5	2	5	6	10	16	2	3	71	AH1	1	2	3			G2		
インフルエンザ												9								9
咽頭結膜熱								1												1
感染性胃腸炎				1		1											3	1		6
手足口病					1	15	1	1			1									19
ヘルパンギーナ				4	5		2													11
咽頭炎	1	8	2	1	3	4							2		3	2	4	1		31
扁桃炎				1		3														4
肺・気管支炎				1	1	1			1	1			2		6	10	6	1		30
熱性疾患	1				2	5									2	1				11
発疹症						2	1													3
SFTS																				1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 8月

平成29年7月31日～平成29年9月3日

区分	県		圏 域 別								報告数推移 [※]																	
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	5月	6月	7月	8月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	114	49	65	55	-	8	-	2	3	46	-	1	6	14	10	10	6	3	3	2	1	6	52	138	8	1	91	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	159	94	65	92	4	30	-	5	28	-	16	39	66	29	4	3	-	1	-	-	-	-	1	4	3	2	127	
咽頭結膜熱	20	13	7	5	2	2	-	-	11	-	-	3	3	5	2	4	2	1	-	-	-	-	-	57	44	26	16	
A群溶連菌咽頭炎	198	104	94	84	8	60	-	1	12	33	-	3	8	13	22	24	34	32	12	10	7	15	18	269	289	194	158	
感染性胃腸炎	541	303	238	252	18	116	72	5	72	6	16	63	136	73	54	40	33	26	11	16	11	42	20	565	530	422	433	
水痘	17	14	3	7	3	3	1	2	-	1	-	1	4	-	-	6	1	3	1	1	-	-	-	28	18	20	14	
手足口病	558	302	256	99	41	149	44	29	196	-	6	95	218	97	55	36	22	13	3	2	2	4	5	35	127	604	446	
伝染性紅斑	3	1	2	1	-	1	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	6	4	2	
突発性発疹	65	34	31	18	2	32	4	2	7	-	2	27	32	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	77	69	52	52	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
ヘルパンギーナ	130	64	66	26	17	54	8	21	4	-	2	13	42	26	24	7	10	-	2	1	1	2	-	16	20	170	104	
流行性耳下腺炎	138	84	54	14	7	100	6	4	6	1	-	-	9	11	20	24	26	13	8	6	4	11	6	190	93	85	110	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	2	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	3	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	
マイコプラズマ肺炎	3	2	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	7	6	4	2	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	10	-	-	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

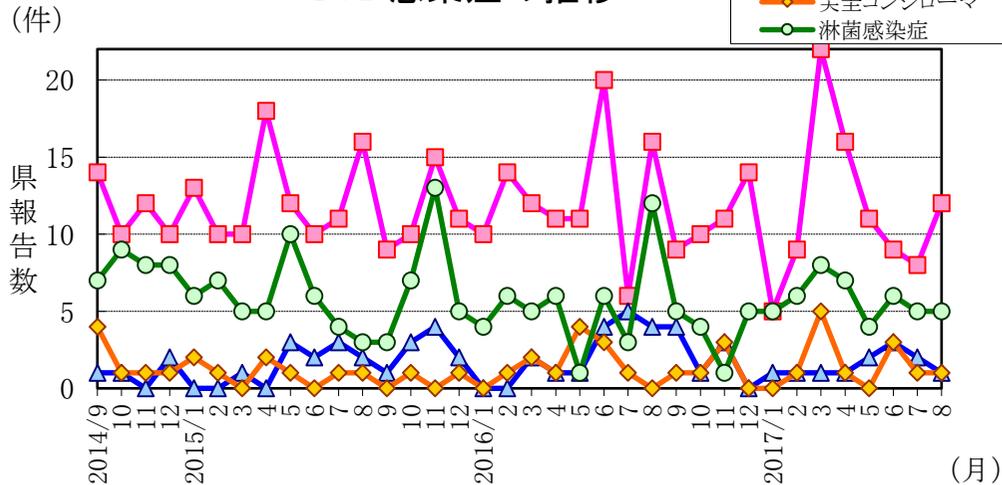
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 8月

平成29年8月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)															
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8月	
STD定点	6			2	2	2	0									6													
性器クラミジア感染症	12	4	8	7	3	2	-	-	3	6	2	1	-	-	-	16	9	10	11	14	5	9	22	16	11	9	8	12	
性器ヘルペスウイルス感染症	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	4	1	3	-	1	1	1	1	2	3	2	1	
尖圭コンジローマ	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	1	5	1	-	3	1	1	
淋菌感染症	5	4	1	3	1	1	-	-	-	2	3	-	-	-	-	12	5	4	1	5	5	6	8	7	4	6	5	5	
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8													
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	19	14	5	-	5	14	-	2	-	1	1	-	-	2	13	23	32	24	23	19	19	23	23	16	27	19	28	19	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-	1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

